

イベント開催時のチェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名	第十四回ぶんか寄席 (https://www.sakai-bunshin.com/event/20220724/)		
出演者・チーム等	桂春若、桂文華、旭堂南龍、笑福亭喬介、露の瑞		
開催日時	令和4年7月24日（日）14時00分～16時00分		
開催会場	堺市立東文化会館5階メインホール		
会場所在地	堺市東区北野田1084-136		
主催者	堺市立東文化会館指定管理者公益財団法人堺市文化振興財団		
主催者所在地	堺市堺区翁橋町2-1-1		
主催者連絡先	電話番号 072-230-0138		
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/> 100% (※) (大声なし)	<input type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない程度の間隔	
	<input type="checkbox"/> 50% (※) (大声あり)	<input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)	
収容人数	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員あり	401人	<input type="checkbox"/> 収容定員なし
参加人数	250人		
その他 特記事項	<p>国の事務連絡や各都道府県の対応指針を前提とし、地域の感染の収束状況、公演の内容、上演時間、想定される観客層等を踏まえつつ、来場者による大声での歓声、声援、唱和等がないことを前提としうる公演であるので、必要となる感染防止対策を総合的に講じた上で、収容定員までの配席数とした。客席の最前列席は舞台上の発声等を伴う出演者から最低でも水平距離で2m以上の距離を取ることとしている。</p> <p>(劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版より)</p> <p>(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)</p>		

(※) 大声の定義を「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

<p>①飛沫の抑制 (マスクの着用 や大声を出さ ないこと)の徹 底</p>	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>（※1）マスクの着用については、厚生省労働省HP「マスクの着用について」を参照。</p> <p>（※2）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p> <p>なお、屋外で以下のいずれかに該当する場合、マスク着用は必須ではありません。（※大声なしの場合に限る）</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 身体的距離(2 m以上を目安)を確保できる場合。<input type="checkbox"/> 会話をほとんど行わない場合(人と人が触れ合わない程度の間隔は最低限確保すること)。 <p>(注1)スポーツイベント等で得点が入った時に一時的に歓声上がる場合等は、「会話をほとんど行わない場合」には含まれません。</p> <p>(注2)熱中症リスクが高くなる時期において、上記2点のいずれかを満たす場合にはマスクを外していただくことを推奨。</p> <p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p> <p>(※大声ありの場合、適切なマスクの正しい着用を徹底)</p>
<p>②手洗、手 指・施設消毒 の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none">■ こまめな手洗いや手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)■ 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
<p>③換気の徹底</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 機械換気による常時換気又は窓開け換気。

感染防止策チェックリスト

【第6版（令和4年7月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

<p>④ 来場者間の密集回避</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。■ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。■ 大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保。
<p>⑤ 飲食の制限</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 飲食時の感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底。■ 飲食中以外のマスク着用の推奨。■ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例：観客席等)は自粛。<input type="checkbox"/> 飲食提供する場合、業種別ガイドラインの遵守など、業態に応じた感染防止策を講じる。<input type="checkbox"/> 大阪府の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断 (提供する場合には飲酒に伴う大声を防ぐ対策を検討。)。 <p>※イベント開催時における大阪府の要請内容については、HP等で確認してください。</p>
<p>⑥ 出演者等の感染対策</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。■ 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。■ 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。(誘導スタッフ等必要な場合を除く。)。
<p>⑦ 参加者の把握・管理等</p>	<ul style="list-style-type: none">■ チケット購入時又は入場時の連絡先確認やCOCOAや大阪コロナ追跡システム等を活用した参加者の把握。■ 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪の症状)等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。■ 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン(該当する業種において策定されている場合)を遵守すること。